

マニフレックスが プロフェッショナル ラグビーチーム 静岡ブルーレヴズと契約

SHIZUOKA
BlueRevs



magniflex

このたび「マニフレックス」(株式会社フラグサポート 代表取締役社長：山根崇裕、東京都 港区)は、プロフェッショナルラグビークラブの「静岡ブルーレヴズ」(静岡ブルーレヴズ株式会社 代表取締役社長：山谷拓志、静岡県 磐田市)とパートナーシップ契約を締結いたしました。

「静岡ブルーレヴズ」はヤマハ発動機株式会社が設立した、日本初となるラグビーに特化したプロクラブであり、2022年1月に開幕予定のラグビー新リーグ「JAPAN RUGBY LEAGUE ONE (ジャパンラグビー・リーグワン)」のトップカテゴリーである DIVISION1 への参入が決定しています。

「マニフレックス」は「静岡ブルーレヴズ」の前身となる「ヤマハ発動機ジュビロ」時からパートナー契約を締結しており、選手のコンディション維持・向上の為に「マニフレックス」の寝具を提供して参りました。また、その使用感のフィードバック、リカバリーデータを共有することで「マニフレックス」の品質のさらなる向上に努めています。今後は更に SDGs (持続可能な開発目標) においてもパートナーシップを発揮し、様々な共同プロジェクトを行っていく予定です。今後の「マニフレックス」と「静岡ブルーレヴズ」にどうぞご期待ください！

【静岡ブルーレヴズ】

日本初となるラグビーに特化したプロクラブ。ヤマハ発動機の100%子会社。ホストエリアは静岡県全域で、ホストスタジアムはエコパ・スタジアムやヤマハスタジアムを使用する。

チーム名「ブルーレヴズ」の「ブルー」はもともとヤマハ発動機の色で、「レヴズ」はヤマハ発動機のブランドスローガン「Revs your heart」（心躍る瞬間、最高の感動を人々に届ける）から。「ブルー」と「レヴズ（ワクワク感や人を動かす）」の2つの言葉をつなげて造られている。

ロゴには静岡のクラブであり、力強さとレヴズをイメージしつつ、富士山や草薙の剣をデザイン。また、新エンブレムには富士山や海、ヤマハ発動機の初代ジャージのデザインがモチーフとして反映されている。

静岡ブルーレヴズ 公式HP

<https://www.shizuoka-blurevs.com>

■「マニフレックス」とは

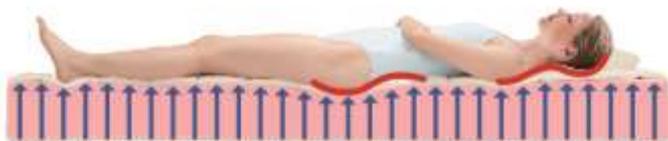


今年で創業59年目を迎えるイタリア生まれの“スプリングレス（金属コイル不使用）”マットレスのトップブランド。創業者の故ジュリアーノ・マニ氏が現役選手時代に相次ぐケガや故障に悩まされていた経験を基に、スプリングをまったく使用しないマットレスを開発したことが始まりです。以来、国立フィレンツェ大学とエルゴノミクス（人間工学）に関する共同研究をすすめ、敷寝具全般、枕や関連商品など睡眠と健康に係るプロダクトをトータルにプロデュースし、多くのトップアスリートにも愛用されています。

■マニフレックス独自開発の高反発フォーム「エリオセル®」の特徴>

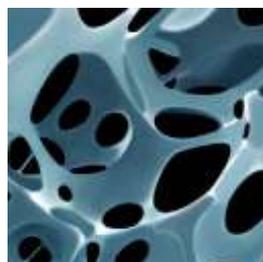
1. 優れた体圧分散性・・・

高反発フォーム「エリオセル®」は、身体のもつ自然な凹凸に合わせて、特に頭・首・肩にかけての小さなS字と、背中・腰・お尻にかけての大きなS字の部分に、しっかりとフィットし支えてくれるので、理想的と言われる“立っている時の姿勢”を実現し、そのまま保つことができます。



2. 通気性／温度変化に強い・・・

高反発フォーム「エリオセル®」はオープンセル構造で通気性に非常に優れています。湿気や汗がこもってムレることがなく、周囲の温度によって硬さが変化することもないので、夏場に柔らかくなったり、冬場に硬くなったりすることがなく、一年を通じて同じ寝心地でお休みいただけます。また、電気毛布や湯たんぽの併用も可能です。



3. 長期保証・・・

高反発フォーム「エリオセル®」は耐久性にも非常に優れており、枕で3年、マットレスであれば10年（最長15年）という寝具では稀な長期保証を実現しています。



4. 人体にも地球環境にも無害・・・

高反発フォーム「エリオセル®」は人体・地球環境に有害なものを含まないクリーンでエコロジーな素材であることから、マニフレックスは、エコロジー製品であることを証明する国際規格「エコテックス・スタンダード100」の認証を取得しています。



5. 真空ロールアップ製法・・・

マニフレックスのマットレスは、イタリアの工場において、特殊な機械を用いて体積を8分の1に圧縮されます。この製法により、輸送時の排出ガス(CO2)を抑制、コストの大幅な削減も可能となり、商品価格に反映されています。また、工場からお客様のご自宅まで異物の混入を防げるので衛生的であり、コンパクトな形状のため、間口の狭い住宅やスペースの限られた搬入経路の運び込みも容易です。高反発フォーム「エリオセル®」の高反発性・通気性・耐久性の高さがこの特殊な梱包・輸送形態を実現させています。



■マニフレックスと SDGs

マニフレックスは、SDGs「世界を変える17の目標」に賛同し、持続可能な社会の実現を目指しています。中でも12番目「つくる責任つかう責任」はマニフレックスのブランドコンセプト、製品特長に非常に合致した達成目標です。芯材フォーム「エリオセル

®」は、独自の技術により、金属スプリングやプラスチック素材を使用せず、水を基に生成しており、その製造

過程において、また最終的な廃棄の際にも、大気、水、土壌への汚染物を出しません。また、寝具としては稀な長期保証を設けていることから「製品ライフサイクル」が非常に長く、長期に渡って使用することが出来る為、廃棄・処分の頻度を抑えることが可能です。



■目標12: つくる責任 つかう責任
持続可能な生産と消費

■会社概要

マニフレックス アジア/日本 総代理店

会社名：株式会社フラグサポート

設立：1989年3月

住所：東京都港区北青山3-5-5

電話番号(代表)：03-5410-4137

担当：矢崎、山口

・公式サイト：<https://www.magniflex.jp/>

・フェイスブック：<https://www.facebook.com/MagniflexJP>

・ツイッター：https://twitter.com/magniflex_JP



